○補助金及び交付金一覧

〇補	加金及び	交付金一	覧 									補助金の適合状況(担当課の評価)						
No.	名	称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は 実施して いない。
【7款 商工費】																		
1	中小企美金利子	業制度資 補給金	商工観光課	中小企業の経営の安定・振興 政府系中小企業融資機関、町内に支 店を有する金融機関から借り受けた 愛媛県中小企業融資制度に基づく資 金への利子補給(相対的な指標はな い)	商工業者	335,200,000	1,630,858	融資金額の 0.5%	補助対象事業者に対する融資金額の0.5%以内で予算で定める額	990,000	検証のため申請書の審査、商工会へのヒアリングを実施。利子補給により、実質的に低金利で資金を調達しやすくなり、中小企業の投資促進、経営安定につながった。 (実績:78社(事業継続中))	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
2	信用保記 証料補約	証協会保 給金	商工観光課	町中小企業振興資金融資制度の信用 保証料率を引き下げることによる信 用保証協会の減収額を補填する補給 金(覚書)(相対的な指標はない)	県信用保証協会	30,284	15,142	1/2	振興資金融資に伴う保証料率引き下げ分の1/2相当額を県信用保証協会に補給した。	16,000	町中小企業振興資金融資制度を実施するため覚書に定められたもの。以下No.3と同内容。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
3	中小企会会保証制	業振興資 料補給金	商工観光課	砥部町中小企業振興資金融資制度要 綱に基づく融資を受けたものに対 し、保証料を補給	申請者	149,645	149,645	1	補給対象事業者が県信用保証協会に対して支払う保証料の全額を補給	651,000	検証のため申請書の審査、ヒアリングを実施。本保証料の補給により、振興資金の融資が実質低利となり、中小企業の投資促進、経営安定につながった。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
4	サテライトオス支援補助	74X開設 助金	商工観光課	企業誘致 新規に町内にサテライトオフィスを 開設する法人に対し、必要経費の一 部を補助(誘致件数1件を目標)	申請者	6,020,016	2,400,000	1/2	・整備費用:補助対象経費に2分の1を乗じて得た額以内で、50万円を限度施設運営費:補助対象経費の合計に2分の1を乗じて得た額以内で月20万円を上限	2,400,000	検証のため実績報告書の審査、ヒアリングを実施。本補助金によりサテライトオフィス1件が設置。誘致企業により砥部分校での教育支援、町内事業者との連携による新たなふるさと納税返礼品の開発等が進められ、地域の活性化につながった。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
5	町商工系 (商工主 業費交付	会交付金 業振興事 寸金)	商工観光課	商工業の振興及び商工業者の指導・ 支援 商工会の行う経営改善普及事業や地 域総合振興事業に対する交付金(組 織率の維持65%を目標)	町商工会	74,913,000	12,000,000	10/10	対象事業に要した経費で 、 予算の 範囲内	12,000,000	検証のため実績報告書の審査、ヒアリングを実施。本交付金により、経営強化、販路開拓、事業承継等のセミナー開催、各種相談支援、地域イベントの開催など多岐にわたる事業が実施され、地域経済の活性化につながった。	A 適合し ている	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
6	交付金	劦同組合 尭振興事 寸金)	商工観光課	砥部焼産業の振興 砥部焼関係イベントの開催や原材料 の確保・研究に対する交付金(相対 的な指標はない)	砥部焼協同組合	9,500,000	9,500,000	10/10	対象事業に要した経費で、予算の範囲内	11,500,000	検証のため実績報告の審査、ヒアリングを実施。本交付金により、 都内での大型販売イベントの開催、原材料の安定確保、組合従業員の雇用維持などが図られ、砥部焼産業の発展、継続につながった。	A 適合し ている	C 不適合 である が、合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
7	組合交付		商工観光課	低部焼の販売促進及び販路開拓に対する交付金 (砥部焼のPR及び販路拡大のため首都圏を含めた催事実施件数2件を目標)	砥部焼販売協同 組合	6,206,163	2,000,000	10/10	対象事業に要した経費で、予算の範囲内	2,000,000	検証のため実績報告の審査、ヒアリングを実施。本交付金により、 県外催事への出展、台湾との交流 事業等が行われ、砥部焼の販路拡大が図られた。	A 適合し ている	C 不適合 である が、合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
8	付金	芸協会交 焼振興事 金】	商工観光課	砥部焼産業の振興、講演会及び陶芸 展開催への交付金 (相対的な指標はない)	愛媛陶芸協会	605,000	605,000	10/10	対象事業に要した経費で、予算の 範囲内	605,000	検証のため実績報告の審査、ヒアリングを実施。本交付金により、 重要無形文化財保持者などによる 講演、作品講評などが実施され、 窯元の技術向上、新たな創作活動 への機運醸成が図られた。	A 適合し ている	C 不適合 である が、合理 的理由が ある	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている

○補助金及び交付金一覧

O#	前助金及び交付金一! 	見 <u></u>									補助金の適合状況(担当課の評価)							
No.	名 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営費補助ではない	重複・類似の補助事業ではない	補助金としての支出が適切ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は実施していない。	
【7款 商工費】																		
9	とべりて交付金 (砥部焼振興事 業費交付金)	商工観光課	砥部焼の販売促進及び販路開拓に対する交付金 (砥部焼のPR及び販路拡大のため 首都圏を含めた催事実施件数2件を 目標)	とべりて	258,330	200,000	10/10	対象事業に要した経費で、予算の範囲内	200,000	検証のため実績報告の審査、ヒアリングを実施。本交付金により、 障がい児創作活動体験や伊予灘ものがたりツアーが開催され、砥部 焼の知名度向上、イメージアップ が図られた。	A 適合し ている	C 不適合 である が、合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	
10	町観光協会補助 金 (観光振興事業 費補助金)	商工観光課	観光振興・各種イベントの開催や広告宣伝など観光PR事業に対する補助金(相対的な指標はない)	町観光協会	5,797,002	3,172,000	10/10	対象事業に要した経費で、予算の範囲内	3,172,000	検証のため実績報告の審査、ヒアリングを実施。本補助金により、各種観光宣伝事業、レンタサイクルの運用、イベント開催への協力等が実施され、入込客数の増加、地域経済の活性化が図られた。	C 不適合 である合理 的理句 ある	C 不適合 である合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	
1-	砥部陶街道応援 事業助成金	商工観光課	町の活性化を図り、観光のまちづくり構想を達成するための事業に対する補助金(町内に拠点を置く団体に、地域の活性化を図るための活動を目的に実施しているため、相対的な指標はない)	観光のまちづく りを推進する団 体	1,270,767	435,884	1/2	補助対経費の2分の1で1件5万円を限度	500,000	検証のため実績報告の審査、ヒアリングを実施。本助成金により、 地域の団体が自ら環境整備やイベントを実施し、誘客やまちづくり への参加意識の向上を図ることができた。(実績:9団体)	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	